

A - 11 次の記述は、図に示す送信機の終段に用いるπ形結合回路の調整方法について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。なお、同じ記号の□内には同じ字句が入るものとする。

- (1) 可変コンデンサ A の静電容量を最大値に設定した後、終段電力増幅器の直流電流計 A1 の指示が B となるように、他方の可変コンデンサの静電容量を調整する。
- (2) 次に、A の静電容量を少し減少させると、アンテナ電流を示す高周波電流計 A2 の指示値が C し、終段電力増幅器のプレート電流が D するので、再度他方の可変コンデンサを調整して、直流電流計 A1 の指示が B となる点を求める。
- (3) (2) の操作を繰り返し行い、高周波電流計 A2 の指示値が所要の値となるように調整する。

	A	B	C	D
1	C1	最大	減少	減少
2	C1	最小	増加	増加
3	C1	最小	減少	増加
4	C2	最小	増加	増加
5	C2	最大	増加	減少

